

平成30年度		
氏名	さとう まさえつ 佐藤 政悦	
生年	昭和24年生	
住所	宮城県富谷市	
品目	ぶどう（シャインマスカット等） <ul style="list-style-type: none"> ・黄緑色のぶどうで巨峰とほぼ同時期に成熟する早生種 ・安芸津21号と白南の交配により選抜育成、平成18年に品種登録 ・マスカット香があり、糖度が高くて酸含量が少なく食味に優れ、皮ごと食べられるのに加え、裂果性、脱粒性ともに少なく、巨峰よりも日持ち性が長い ・樹勢は強く、現時点では特に問題となる病害虫はない 	
技術	寒冷地におけるシャインマスカット等の高品質ぶどう栽培 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年にぶどう栽培を開始し、8品種から適品種を選定、水稲の育苗ハウスに遮水シートや光反射シートを活用して栽培 ・地元の有機入り堆肥「郷の有機」も活用して土作りにも注力 ・500～600g、40～45粒と小房で食べやすい大きさの粒に抑えることにより、糖度が高く、果房間の糖度のばらつきを軽減 ・収穫時期の遅い品種には、日照不足を補うため環状剥皮を実施 	
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和43年に就農して水稲と花きでの経営を開始、その後、各種の果樹に取り組み、現在は水稲9.5ha、飼料用米5.2ha、大豆2.4ha、ブルーベリー0.15ha、さくらんぼ0.15ha、ぶどう0.07ha、いちじく・くり0.16ha等を、本人と配偶者のほか、子及びシルバー人材で経営 ・「スイーツのまちとみや」でブルーベリーに続く新たな特産品としてぶどう、特にシャインマスカット等の栽培を強化する中で、JAぶどう部会長として研修会場を提供し、講師として指導 ・現在、ぶどう部会は大きな輪となってきており、部会員も28名になり、出荷も市場出荷を見据えて規格の統一化について研修を行っている ・現在、JAにおいて1年間で5～6回の研修会を実施している。新規就農者に対して栽培、販売等全体の講師を務める。また、地区以外でも講師を務めている。 ・ぶどう部会（会員31名）の販売も順調。 ・新聞・広報紙等に取り上げてもらい、関心も高まっている。 	
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・寒冷地におけるぶどう品種の導入・選定に関する相談 ・寒冷地におけるシャインマスカットの栽培技術の指導 ・ぶどう栽培に関する研修の実施（受け入れ） ・房作りについて ・肥培管理について 	
受賞歴等	平成30年11月 JAあさひな品評会最優秀賞	
主な役職	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年～平成28年 あさひな農業協同組合 代表理事組合長 ・平成28年～令和3年 JAぶどう部会長 ・平成29年～令和2年 竹林営農生産組合 組合長 ・平成29年～令和2年 富谷市農業委員会 会長 	
H P		

